



所在地 新潟県新潟市北区新崎293番地16
 代表者名 品田 正嗣
 電話番号 025-259-2195
 F A X 025-259-2895
 U R L <http://www.shinadaindustrial.com>
 E - m a i l mg_shinada@shinadaindustrial.com
 設立年月日 昭和32年9月
 資本金額 1,400万円
 従業員数 24人
 業 種 鉄鋼業
 得意分野等 鑄造原料（鉄スクラップ）製造・販売

テーマ

発光分光分析器導入による高品位鑄造原料の発掘と鑄造原料供給事業の拡大

目的

発光分光分析器を導入し、鑄造の高機能化と不良低減を実現する不純成分のない高品位鉄スクラップを市中から発掘して鑄物メーカーに販売する。分析装置による高度成分管理により鑄造原料供給事業の拡大を目指す。

事業の内容

■事業取組みの経緯

銑鉄鑄物メーカーの製品の原料は鉄鉱石から作られる銑鉄が中心であったが、高価なために良質のスクラップで代替を図ることが進んでいる。鑄物メーカーにとって鑄造原料となる良質なスクラップの確保は、鑄物製品の品質にとって常に課題となっている。

近年、スクラップを原料として生産された鋼板が多く市中に流通しており、これらは不純物を多く含有している。また、自動車用鋼板などは、様々な微量元素を鋼板に添加するために鑄造原料に適する鉄スクラップの確保が難しくなっている状況である。

鑄物メーカーでは、原料成分が原因で不良品となるケースも多発している。鉄スクラップ加工処理業者は、一部大手を除き、高度な分析装置を所有していないことから品質管理の徹底ができないため、当社はこれらの課題を解決することを目的として本事業に取り組むこととした。

■実施内容

高度分析装置を導入し、鉄スクラップの品質管理を徹底することにより鑄造原料の価値と品質の可視化、良質スクラップの量の確保、鑄物メーカーでの分析業務の削減等を可能とする。

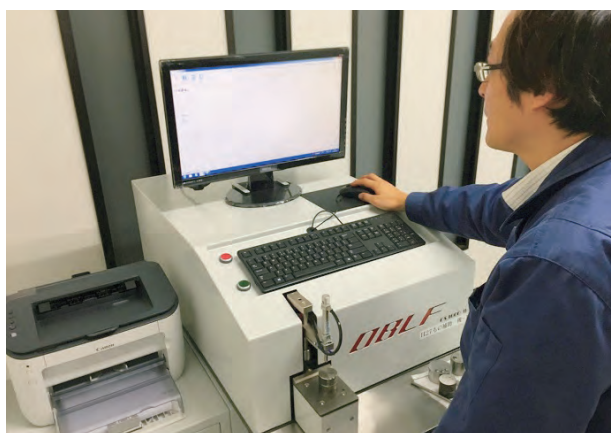
これに伴い、鑄物メーカーに高品位鑄造原料（鉄スクラップ）を供給するとともに、スクラップ中の元素を分析し、原料成分分析報告書を発行する品質保証のサービスが可能となった。

事業の成果

■事業取組みの成果

本事業の目的である鑄造原料（高品質鉄スクラップ）を提供する革新的サービスについては、発光分光分析装置を導入したことに伴い、従来は品質の検査を外部機関に委託していたものを内製化し、加工業務途中での成分検査により品質の管理の徹底と加工速度の増加を実現した。また、鑄造原料を鑄造メーカーに提供する際に、原料となるスクラップ中の元素を分析し、その成分規格を確認できる成分分析報告書を納入口トごとに発行する品質保証サービスが実現できた。

以上において計画時の成果が得られ、良質スクラップ量の確保と可視化等の新たなサービスの提供が従来よりも顧客満足度を高め、新規顧客・商圏の拡大、展開する流通チャンネルにブランド力が構築された。



導入機 発光分光分析装置 GS1000-II

■その他（製品等の内容、今後の活動予定、販売計画等）

日本において、市中で発生する鉄スクラップの多くは電炉メーカーで溶解、再利用されている。これは、鉄中の不純元素に対して鑄物メーカーよりも寛容なためである。多種スクラップの成分分析・検品を行うことにより電炉メーカー向けスクラップ中から高品位スクラップの発掘を図り、鑄物メーカーへの販売を可能とする。（鑄造原料・高品質鉄スクラップ）

供給目標量は、現在の取扱量 300t/月から、5年後には 710t/月（2.36倍）に拡大を目指すこととしたい。

また、鑄物メーカーの海外進出に伴い、進出先では高品位スクラップの調達ができず日本から輸入しており、良質な鑄物用スクラップを求める日系鑄物メーカー等に対して、今後さらに輸出案件が増加する可能性が高いため、貿易商社を通じて原料の販売・供給を進めたい。



自社製品（高品質鉄スクラップ）